

学域名	医薬保健学域
学類名	保健学類
プログラム・コース・専攻名	診療放射線技術学専攻
授与する学位	学士(保健学)

【カリキュラム・ツリー】

開講年次	科目レベル	DP1 保健・医療・福祉分野に共通の教養的資質と専門的知識・技術を修得し、生涯教育を志向できる	DP2 医療人として自主的に学修し、その専門分野の知識・技術を活用できる	DP3 医療人としての使命・責任の自覚と職業・医療倫理医療制度の担い手として果たすべき使命と役割を理解する	DP4 専門性を駆使して医療チームの連携と協働に主体的に取り組むことができる	DP5 幅広い教養及び国際性を背景に、現代の多様な国内外の人々のニーズに応え、有効な医療環境を推進して患者中心の医療の担い手となる	DP6 英語による国際的なコミュニケーションを含み、多様な人々との人間関係を築くコミュニケーション力を修得する		
		人体の構造、機能及び疾病、公衆衛生について理解する	理工学、放射線科学の基礎知識を修得し、研究方法論を身に付ける	放射線安全管理の知識や装置の構成や動作原理、及び医薬品の特性を理解し、検査に必要な知識や技術を修得する	医用画像情報の理論を理解し、画像解析・評価、画像処理の知識を修得する	医療チームの一員としての責任と自覚を身に付ける	患者や医療チームのメンバーと良好なコミュニケーションを取ることができる	放射線部門の運営に関する知識、分析力を身に付ける	英語による国際的なコミュニケーション力及びチーム医療の実践能力を修得する
4年次	応用	臨床実習							卒業研究
3年次	発展	看護研究基礎	卒業研究					卒業研究	
3年次	発展	医療統計学 研究概論 医学物理学A、B 電気工学実験 医用電子工学実験	放射線衛生管理学実験 放射線計測学実験Ⅰ、Ⅱ 臨床線量評価学 実践安全管理学 放射線衛生管理学A、B 医療安全学	放射線画像処理学A、B X線CT技術学A、B MRI技術学A、B 超音波検査技術学A、B 核医学検査技術学A、B 核医学検査情報学A、B MRI情報学 X線CT情報学	放射線画像評価学 放射線関係法規A、B 放射線衛生管理学A、B	放射線衛生管理学実験 臨床線量評価学 実践安全管理学 放射線関係法規A、B 放射線衛生管理学A、B	学域GS言語科目Ⅰ、Ⅱ		
2年次	基礎	臨床医学入門A、B 生体の構造A、B 生理学 病理学A、B 画像解剖学A、B	放射線生物作用学 基礎 放射線生物作用学 臨床 放射線物理学A、B 放射化学A、B 放射線腫瘍学A、B	放射線画像形成学実験 放射線機器学実験Ⅰ 診療撮影技術学Ⅰ、Ⅱ 放射線画像形成学A、B 医用情報工学A、B	放射線関係法規A、B 放射線機器学実験Ⅱ 診療撮影技術学実験	医療安全学 実践臨床技術学	GS科目発展系科目群		
1年次	導入	医薬保健学基礎Ⅰ、Ⅱ 生化学	医用物理学実験 情報管理学 応用数学A、B	放射線計測学A、B 放射線薬品学A、B 放射線機器学A、B 核医学機器学A、B	放射線機器学実験Ⅱ 診療撮影技術学実験	医用情報工学A、B	GS科目発展系科目群	国際コミュニケーション アカデミックスキル プレゼン・ディベート論	

学域名	医薬保健学域
学類名	保健学類
プログラム・コース・専攻名	診療放射線技術学専攻
授与する学位	学士(保健学)

開講年次	科目レベル	DP1 保健・医療・福祉分野に共通の教養的資質と専門的知識・技術を修得し、生涯教育を志向できる		DP2 医療人として自主的に学修し、その専門分野の知識・技術を活用できる			DP3 医療人としての使命・責任の自覚と職業・医療倫理医療制度の担い手として果たすべき使命と役割を理解する	DP4 専門性を駆使して医療チームの連携と協働に主体的に取り組むことができる	DP5 幅広い教養及び国際性を背景に、現代の多様な国内外の人々のニーズに応え、有効な医療環境を推進して患者中心の医療の担い手となる	DP6 英語による国際的なコミュニケーションを含み、多様な人々との人間関係を築くコミュニケーション力を修得する
		人体の構造、機能及び疾病、公衆衛生について理解する	理工学、放射線科学の基礎知識を修得し、研究方法論を身に付ける	放射線安全管理の知識や技術を修得する	装置の構成や動作原理、及び医薬品の特性を理解し、検査に必要な知識や技術を修得する	医用画像情報の理論を理解し、画像解析・評価、画像処理の知識を修得する	医療チームの一員としての責任と自覚を身に付ける	患者や医療チームのメンバーと良好なコミュニケーションを取ることができる	放射線部門の運営に関する知識、分析力を身に付ける	英語による国際的なコミュニケーション力及びチーム医療の実践能力を修得する